【教科別の評価規準】

美　術	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたり、深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。
評価方法 評価材料	・ワークシート ・振り返りシート ・制作過程 ・作品（完成作品）	・発言内容 ・ワークシート ・振り返りシート ・制作過程 ・鑑賞活動	・行動観察（グループ活動等） ・ワークシート ・振り返りシート ・制作過程 ・鑑賞活動